

第1回 球磨川水系水防災意識社会再構築会議を開催！



平成27年9月関東・東北豪雨により大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、球磨川流域で発生しうる大規模な浸水被害に備え、流域の市町村、県、国の機関がそれぞれまたは連携して、迅速かつ的確な避難、水防及び社会経済被害の最小化を実現するために取り組む事項をとりまとめ、その取組を計画的・一体的に実施するため、平成28年6月9日に再構築会議を設置し、第1回目となる議論を行いました。今後、概ね5年間で達成する減災のための目標と取組方針を8月を目標に策定します。

日時：平成28年6月9日（木） 11:00～12:00
場所：熊本県球磨地域振興局 大会議室

委員名簿

●流域市町村

八代市長
人吉市長（会長）
芦北町長
錦町長
あさぎり町長
多良木町長
湯前町長
水上村長
相良村長
五木村長
山江村長
球磨村長

●熊本県

知事公室 危機管理防災課長
企画振興部 川辺川ダム総合対策課長※
土木部 河川課長
市房ダム管理所長
県南広域本部 土木部長
芦北地域振興局 土木部長
球磨地域振興局 土木部長
※ オブザーバー

●国の機関

気象庁 熊本地方气象台長
九州地方整備局 八代河川国道事務所長
九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所長

（会長は、事務局からの推薦により「人吉市長」が任命された。）

議事内容

- 「再構築会議」設置及び「規約」の合意形成
- 「再構築ビジョン」「水害リスク情報や取組状況」の情報共有
- 「取組目標」「今後のスケジュール」の意見交換

委員の方の主なコメント

- 自然災害は、いつ発生するのか分からないが、それに備えるのが行政の使命であり、併せて、住民の方々にも同じ意識を持ってもらうことが重要。
- 国、県の河川管理者は、治水のために河川整備に尽力いただいている。我々も、住民、関係市町村、国や県と一緒に、ソフト的な整備も進めていく必要がある。

[問合せ先]

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 調査課
〒866-0831 八代市萩原町1丁目708-2、電話0965-32-4135（代表）

